

## 第2回県立大学の設置の是非を検討するための有識者会議 論点

### 論点① ニーズ調査の結果等をふまえた県立大学の必要性について。

高校2年生および保護者を対象とした県立大学の設置に関するニーズ調査の結果からは進学先の候補と考える高校生は4千人を超えており、県立大学設置のニーズは一定あると考えられる。また、県民を対象としたe-モニターの結果からは必要と思う意見が半数を超えている。

ニーズ調査の結果等をふまえて、県立大学の必要性について、どう考えるか。

### 論点② 県立大学が果たす役割について。

先進事例調査からは、各大学が学びの選択肢拡大に寄与し、地域・企業と連携して地域課題の解決や卒業後の県内就職につながる取組を実践している。一方で、私立大学での調査では、異なる視点から公立大学に対する意見をいただいている。

県立大学の果たす役割やその設置の効果について、どう考えるか。

### 論点③ これからの大学に求められる条件について。

また、今後の18歳人口の減少に伴い大学の設置は必要でないとの意見について

文部科学省の「大学への進学者数の将来推計」によると、18歳人口の減少に伴い、大学進学率が上昇しても大学進学者数は減少局面に入ると予測されている。一方で、人口減少による地域の活力の低下が課題となっており、地域ニーズを踏まえた質の高い教育機会の確保と人材の育成がこれまで以上に重要になってくる。

これからの大学に求められる条件について、どう考えるか。

また、今後の18歳人口の減少に伴い大学の設置は必要でないとの意見について、どう考えるか。